

保冷ボックス → 「iP-TEC®ジャストライトBOX」



EPSよりも保温効果が約1.2倍高い発泡XPS製です。  
 サイズ：外寸 W335 × D275 × H290mm程度  
 有効内寸 W235 × D175 × H190mm程度  
 この発泡XPS製BOXを外装のソフト保冷バッグに入れます。  
 バッグの外寸はW385 × D305 × H330mm程度となります。



ショルダーベルト付き

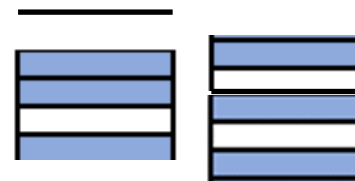
蓄冷材 → 「iP-TEC®潜熱蓄冷材-5」 商品コード:28648



5°Cを安定的に保持する潜熱蓄冷材です。  
 蓄冷材は50穴ラックの数量にかかわらず3枚収納  
 します。右図をご参照ください。  
 なお、蓄冷材3枚の場合、**外気温35°C条件下で、  
 2~8°Cを17時間保持します**（評価グラフをご参  
 照ください）  
 外寸法(mm):W230 × D162 × H29  
 重量(1枚あたり):約650g

注>蓄熱材の使用には調温が必要です。次項をご参照ください。

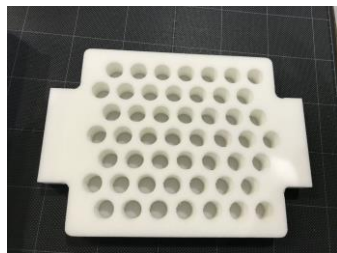
BOX内の蓄冷材とバイアルラックの積載イメージ。青が蓄冷材、白がラックを表します。



ラック1個使用時      2個使用時

総重量（ラック除く）  
**約3.5kg**

50穴バイアルホルダー → 発泡ポリエチレン製



バイアルのサイズである直径  
 16.25mm ± 0.25mmに合う仕様です。  
 ポリエチレン発泡体を用いた仕様で  
 バイアル瓶を詰め込むことで、輸送  
 時のガタつきを抑えることができま  
 す。なお、繰り返し仕様が可能で  
 す。サイズ160 × 225 × 22mm程度

## STEP1 蓄冷材の調温

**[冷凍冷蔵庫で実施の場合]**  
**手順1:** 冷凍庫 (-30~-18℃) → 5~6時間  
 ↓  
**手順2:** 冷蔵庫 (3~5℃) → 1~1.5時間  
 または  
 室温 (25℃付近) → 10分

**[蓄熱材調温器ACT3を使用する場合]**  
 プログラム運転1を選択、実行→6.5時間



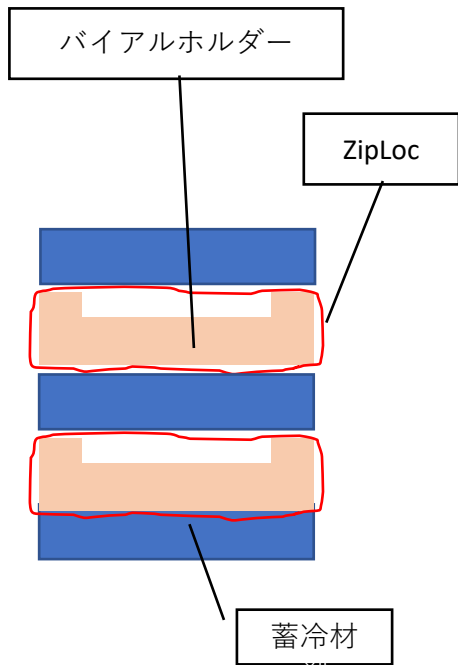
蓄熱材調温器ACT3  
 で調温する様子  
 (蓄冷材はMAX 30  
 枚入ります)

※使用前に蓄冷材の表面温度を非接触温度計等で温度逸脱がないか確認してください  
 ※冷凍庫やACT3に蓄冷材を設置する際は左写真のように間隔をあけてください



調温前 (中身が透明)  
 調温後 (中身が白色)

## STEP2 BOX内にセット



① 蓄冷材を1枚設置



② ホルダーにバイアルをセットしZipLocに入れて封をする  
 これを①の上に設置



③ ①と②をもう1回繰り返す



④ 緩衝材で隙間を埋めて蓋を被せる



⑤ 外装バッグのファスナーを閉じる

# 提案

## ジャストライトBOX 温度保持データ(参考)

※外気温35°Cの条件下でBOX内の温度データとなります。

IP-TEC®潜熱蓄冷材-5を3枚とジャストライトBOXの組み合わせで実施  
 グラフ 1：検体容器内（ワクチンの場合バイアル内） 2：外気温

- ・冷蔵温度帯（2～8°C）を17.5時間維持

